

2011年8月4日

お客様各位

〒102-0085 東京都千代田区六番町6
勝永六番町ビル
日本ストラステクノロジー株式会社

ftServer 対応 Red Hat Enterprise Linux 製品保守 ライフサイクル終了後のご案内

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。レッドハット社からの各リリース・サポート終了後のアナウンスに伴う、弊社保守契約につきまして、ご案内申し上げます。

敬 具

- 記 -

1. Red Hat Enterprise Linux サポート終了について

Stratus ftServer 対応 Red Hat Enterprise Linux (以下、RHEL)の製品保守は、レッドハット社よりアナウンスされるサポート終了日に準じます。

[レッドハット社参考サイト]

<https://access.redhat.com/support/policy/updates/errata/>

2. Stratus ftServer 対応 RHEL 製品保守について

Stratus では RHEL の通常ライフサイクル(7年)に対応しておりますが、RHEL の延長ライフサイクル「Red Hat Enterprise Linux Extended Life Cycle Support (ELS)」には対応いたしておりません。

Stratus 保守対応期間 (7年間)							Stratus 保守対応外期間			
運用 1 (4年間)				運用 2 (1年間)	運用 3 (2年間)		延長ライフサイクル (追加 3年間)			
1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	

レッドハット社7年間の通常ライフサイクル表 一部引用

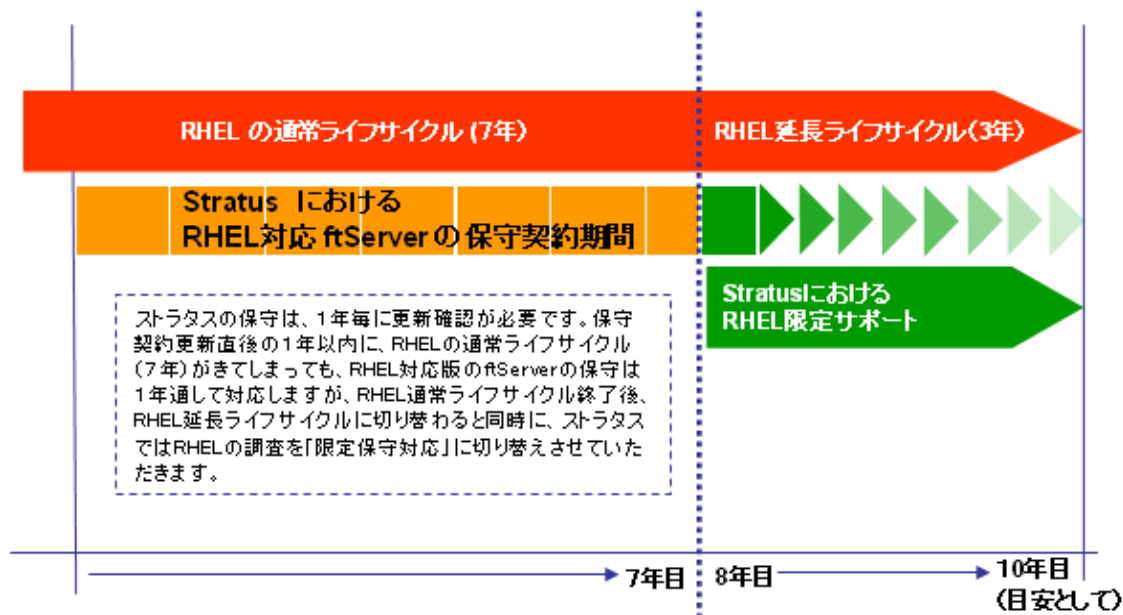
3. RHEL サポート終了後の Stratus 保守体制について

Stratus では RHEL 製品サポート終了後、OS サポートを必要としないお客様向けのメニューもご用意しております。

- ・ 継続して OS サポートをご希望の場合、RHEL に関わる調査は限定保守対応(注1)となります。

(注1) 最善の努力で解決の提示をおこなうものとするが、いかなる問題であれ、当該リリースでの修正版の提供はなされず、最新版での修正提示もしくは回避策の提示努力がなされるものとする。

- RHEL の通常ライフサイクル(7年)の終了日が、ftServer の保守期間内に満たない時期(1年に満たない時期)に訪れても、ftServer の保守契約期間は1年間となりますので、RHEL 対応版 ftServer の保守契約は、1年間でご契約ください。この場合におきましては、保守料金に変更は生じません。尚、RHEL の通常ライフサイクル終了後、RHEL 延長ライフサイクルに切り替わると同時に、ストラタスにおける RHEL 調査は、限定保守対応となります。



- ftServer 本体の製品保守終了日 (EOS) を過ぎた契約につきましては、自動更新を行っておりませんので、現行どおり、ご契約更新の意思確認と OS サポート継続の確認が必要になりますことを、ご了承願います。

###

ご不明な点がございましたら、弊社営業担当者ないしは、下記に記載致しておりますカスタマーサービス本部サービス推進部までご連絡頂きますようお願いいたします。

お問い合わせ先
 日本ストラタステクノロジー株式会社
 カスタマーサービス本部 サービス推進部
 E-mail: Japan_Customer@stratus.com